

平成30年度発達支援インスティテュートシンポジウム

持続可能な 社会における 人間のライフスタイル

入場無料
(事前申込不要)

2015年国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された「持続可能な開発目標 (SDGs)」は、政府、企業、教育・研究機関、市民組織など幅広い関係者に認知が広がり、それに向けた様々な取組が展開されつつあります。

このシンポジウムでは、「持続可能な社会における人間のライフスタイル」をテーマとして、神戸大学の学際的部局の一つである人間発達環境学研究科が、同研究科に設置された発達支援インスティテュートの諸活動を契機として、企業、自治体、市民など地域と連携しながらSDGsに寄与してゆく可能性を探ります。



2019年

3月8日

金

13:00~16:00

神戸大学人間発達環境学研究科
大会議室 (A棟2階)

神戸市灘区鶴甲3-11 <http://www.h.kobe-u.ac.jp/ja/access>

参加費・参加申し込み不要 (どなたでも参加可)

コーディネーター

伊藤真之 (神戸大学人間発達環境学研究科 教授)

基調報告

松岡広路 教授 (ヒューマンコミュニティ創成研究センター*)

持続可能な開発 (SD) をどう実現するのか?
~ESD・SDGsの関係性と大学の役割~

講演

西水卓矢氏 (阪急阪神ホールディングス株式会社 グループ開発室 部長)
「健康寿命の延びる沿線づくり」の目指す社会と課題

山口悦司 准教授 (教育連携推進室*)

持続可能な社会に求められる科学リテラシーの
育成に向けた教育プログラムの開発研究:
神戸大学附属小学校との連携に基づいて

源 利文 准教授 (サイエンスショップ*)

市民による環境保全活動のツールとしての環境DNA

太田和宏 教授 (ヒューマンコミュニティ創成研究センター*)
グローバル社会とSDGs

原田和弘 准教授 (アクティブエイジング研究センター*)
アクティブエイジングとライフスタイル

吉田圭吾 教授 (心理教育相談室*)

学校現場におけるいじめの実態と、いじめのない社会の
実現に向けて - いじめ第三者委員会の活動を通して

※は、発達支援インスティテュートの各部門です。

主催：神戸大学大学院人間発達環境学研究科発達支援インスティテュート

後援：ESD 推進ネットひょうご神戸 (RCE 兵庫 - 神戸)

問い合わせ先 (メール) : ss-stf@radix.h.kobe-u.ac.jp